漢文「訓読・返り点」演習 100題ドリル

対象：高校生・大学受験生　｜　**著作権**：誰でも古典塾（kotennosennsei.com）　無断転載禁止

はじめに

漢文を日本語の語順で読むのが「訓読」。手がかりは**返り点（読む順序）**と**送り仮名**です。縦書きの漢文を読んで、ア〜ウから選びましょう。

返り点	働き	例
レ点	すぐ下の一字から上へ返る	読レ書＝書を読む
一・二点	二字以上を隔てて返る	読二漢文一＝漢文を読む
上・中・下点	一二点をはさんでさらに返る	（長い文で使う）

鉄則 - **返り点は字の左下、送り仮名は字の右下。** 位置で役割が分かれる。 - **レ点＝下の一字を先に。一二点＝一まで下って二へ返る。** - **書き下しでは、助詞・助動詞の送り仮名はひらがなに直す。** 置き字は読まない。

採点表

部	問題	目標
第1部 基礎	Q1〜Q25	21／25
第2部 標準	Q26〜Q50	20／25
第3部 応用	Q51〜Q75	18／25
第4部 仕上げ	Q76〜Q100	18／25

【第1部】基礎（Q1〜Q25）

読む順序 **Q1.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

二 読 ム
漢
文
一 ヲ

ア　読→漢→文

イ　漢→文→読

ウ　読→文→漢

▶ 答え：イ　返り点に従うと「漢→文→読」の順。書き下し「漢文を読む」。

読む順序 **Q2.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

二 登 ル
高
山
一 ニ

ア　高→山→登

イ　登→高→山

ウ　登→山→高

▶ 答え：ア　返り点に従うと「高→山→登」の順。書き下し「高山に登る」。

読む順序 **Q3.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

二 有 リ
朋
友
一

ア　有→朋→友

イ　有→友→朋

ウ　朋→友→有

▶ 答え：ウ　返り点に従うと「朋→友→有」の順。書き下し「朋友有り」。

読む順序 **Q4.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

ア　飲→美→酒

イ　美→酒→飲

ウ　飲→酒→美

▶ 答え：イ　返り点に従うと「美→酒→飲」の順。書き下し「美酒を飲む」。

読む順序 **Q5.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

ア　深→山→入

イ　入→深→山

ウ　入→山→深

▶ 答え：ア　返り点に従うと「深→山→入」の順。書き下し「深山に入る」。

読む順序 **Q6.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 観 ル
落
一 花 ヲ

ア　落→花→観

イ　観→花→落

ウ　観→落→花

▶ 答え：ア　返り点に従うと「落→花→観」の順。書き下し「落花を観る」。

読む順序 **Q7.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

二 治 ム
国
一 家 ヲ

ア　治→家→国

イ　治→国→家

ウ　国→家→治

▶ 答え：ウ　返り点に従うと「国→家→治」の順。書き下し「国家を治む」。

読む順序 **Q8.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

二 養 フ
父
一 母 ヲ

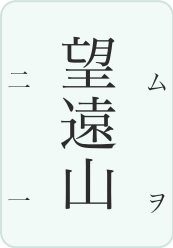
ア　養→父→母

イ　養→母→父

ウ　父→母→養

▶ 答え：ウ　返り点に従うと「父→母→養」の順。書き下し「父母を養ふ」。

読む順序 **Q9.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。



ア　望→遠→山

イ　遠→山→望

ウ　望→山→遠

▶ 答え：イ　返り点に従うと「遠→山→望」の順。書き下し「遠山を望む」。

読む順序 **Q10.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

ア　師→友→問

イ　問→師→友

ウ　問→友→師

▶ 答え：ア　返り点に従うと「師→友→問」の順。書き下し「師友に問ふ」。

読む順序 **Q11.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 見 ル
青
一 山 ヲ

ア　見→青→山

イ　青→山→見

ウ　見→山→青

▶ 答え：イ　返り点に従うと「青→山→見」の順。書き下し「青山を見る」。

読む順序 **Q12.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

二 求 ム
良
一 友 ヲ

ア　良→友→求

イ　求→友→良

ウ　求→良→友

▶ 答え：ア　返り点に従うと「良→友→求」の順。書き下し「良友を求む」。

読む順序 **Q13.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

二 好 ム
読
一 書 ヲ

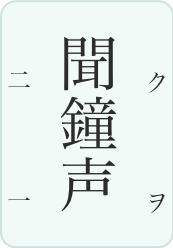
ア　読→書→好

イ　好→読→書

ウ　好→書→読

▶ 答え：**ア**　返り点に従うと「読→書→好」の順。書き下し「読書を好む」。

読む順序 **Q14.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**



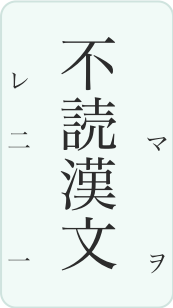
ア　聞→鐘→声

イ　鐘→声→聞

ウ　聞→声→鐘

▶ 答え：**イ**　返り点に従うと「鐘→声→聞」の順。書き下し「鐘声を聞く」。

読む順序 **Q15.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**



ア　不→読→漢→文

イ　不→読→文→漢

ウ　漢→文→読→不

▶ 答え：**ウ**　返り点に従うと「漢→文→読→不」の順。書き下し「漢文を読まず」。

読む順序 **Q16.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

欲登高山（ヌント ニ レ 二 一）

ア　欲→登→高→山

イ　高→山→登→欲

ウ　欲→登→山→高

▶ 答え：イ　返り点に従うと「高→山→登→欲」の順。書き下し「高山に登らんと欲す」。

読む順序 **Q17.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

不飲美酒（マ ヲ レ 二 一）

ア　不→飲→美→酒

イ　不→飲→酒→美

ウ　美→酒→飲→不

▶ 答え：ウ　返り点に従うと「美→酒→飲→不」の順。書き下し「美酒を飲まず」。

読む順序 **Q18.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

不見青山（ヲ レ 二 一）

ア　不→見→青→山

イ　不→見→山→青

ウ　青→山→見→不

▶ 答え：**ウ**　返り点に従うと「青→山→見→不」の順。書き下し「青山を見ず」。

読む順序 **Q19.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

欲問師友
スント　ニ
レ　二　一

ア　欲→問→師→友

イ　師→友→問→欲

ウ　欲→問→友→師

▶ 答え：**イ**　返り点に従うと「師→友→問→欲」の順。書き下し「師友に問はんと欲す」。

読む順序 **Q20.** **次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

我読書
ハ　ム　ヲ
レ

ア　我→読→書

イ　読→書→我

ウ　我→書→読

▶ 答え：**ウ**　返り点に従うと「我→書→読」の順。書き下し「我書を読む」。

読む順序 **Q21.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

君登山
レ ル ニ

ア　君→登→山

イ　君→山→登

ウ　登→山→君

▶ 答え：イ　返り点に従うと「君→山→登」の順。書き下し「君山に登る」。

読む順序 **Q22.** 次の漢文を読む順序（先に読む字から）として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

人見明月
二 ル 一 ヲ

ア　人→明→月→見

イ　人→見→明→月

ウ　見→月→明→人

▶ 答え：ア　返り点に従うと「人→明→月→見」の順。書き下し「人明月を見る」。

返り点 **Q23.** 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。

読書
レ ム ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「書→読」、書き下し「書を読む」。

返り点 **Q24.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

レ 登 ル
山 ニ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「山→登」、書き下し「山に登る」。

返り点 **Q25.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

レ 見 ル
月 ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「月→見」、書き下し「月を見る」。

返り点 **Q26.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

レ 帰家 ル ニ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「家→帰」、書き下し「家に帰る」。

返り点 **Q27. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

レ 飲酒 ム ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ア　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「酒→飲」、書き下し「酒を飲む」。

返り点 **Q28. 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

レ 聞鐘 ク ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「鐘→聞」、書き下し「鐘を聞く」。

返り点 **Q29.** 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。

レ 学 ブ
道 ヲ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「道→学」、書き下し「道を学ぶ」。

返り点 **Q30.** 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。

レ 愛 ス
民 ヲ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ウ　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「民→愛」、書き下し「民を愛す」。

返り点 **Q31.** 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。

レ 無 シ
益

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**イ**　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「益→無」、書き下し「益無し」。

返り点 **Q32.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：**ウ**　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「知→不」、書き下し「知らず」。

返り点 **Q33.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**イ**　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「人→待」、書き下し「人を待つ」。

返り点 **Q34.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**イ**　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「魚→食」、書き下し「魚を食らふ」。

返り点 **Q35.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：**ウ**　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「漢→文→読」、書き下し「漢文を読む」。

返り点 **Q36.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ア　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「高→山→登」、書き下し「高山に登る」。

返り点 **Q37.** 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。

二 有 リ
一 朋 友

ア　レ点と一二点の組み合わせ

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ウ　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「朋→友→有」、書き下し「朋友有り」。

返り点 **Q38.** 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。

二 飲 ム
美
一 酒 ヲ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「美→酒→飲」、書き下し「美酒を飲む」。

返り点 **Q39.** 次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。

二 入 ル
深
一 山 ニ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**イ**　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「深→山→入」、書き下し「深山に入る」。

返り点 **Q40.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 観 ル
落
一 花 ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**イ**　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「落→花→観」、書き下し「落花を観る」。

返り点 **Q41.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 治 ム
国
一 家 ヲ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**ア**　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「国→家→治」、書き下し「国家を治む」。

返り点 **Q42.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 養 フ
父
一 母 ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ウ　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「父→母→養」、書き下し「父母を養ふ」。

返り点 **Q43.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 望 ム
遠
一 山 ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「遠→山→望」、書き下し「遠山を望む」。

返り点 **Q44.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 問 フ
師
一 友 ニ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ウ　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「師→友→問」、書き下し「師友に問ふ」。

返り点 **Q45.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 見 ル
青
一 山 ヲ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：ア　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「青→山→見」、書き下し「青山を見る」。

返り点 **Q46.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 求 ム
良
一 友 ヲ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：イ　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「良→友→求」、書き下し「良友を求む」。

返り点 **Q47.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

二 好 ム
読
一 書 ヲ

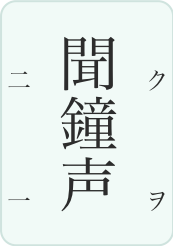
ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：**ウ**　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「読→書→好」、書き下し「読書を好む」。

返り点 **Q48.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**



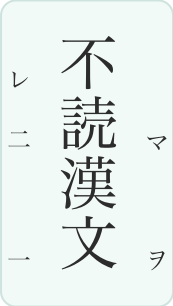
ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：**ア**　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「鐘→声→聞」、書き下し「鐘声を聞く」。

返り点 **Q49.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**



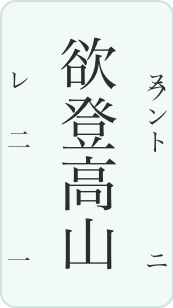
ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**ウ**　この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「漢→文→読→不」、書き下し「漢文を読まず」。

返り点 **Q50.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**



ア　レ点と一二点の組み合わせ

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：ア　この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「高→山→登→欲」、書き下し「高山に登らんと欲す」。

返り点 **Q51.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

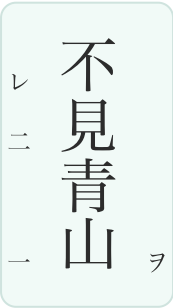
ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：イ　この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「美→酒→飲→不」、書き下し「美酒を飲まず」。

返り点 **Q52.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**



ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：**ウ**　この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「青→山→見→不」、書き下し「青山を見ず」。

返り点 **Q53.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

欲問師友
スント　ニ
レ　二　一

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　一二点（二字以上を隔てて返る）

▶ 答え：**イ**　この文はレ点と一二点の組み合わせ。読む順序「師→友→問→欲」、書き下し「師友に問はんと欲す」。

返り点 **Q54.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

我読書
ハ　ム　ヲ
レ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点と一二点の組み合わせ

ウ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

▶ 答え：**ウ**　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「我→書→読」、書き下し「我書を読む」。

返り点 **Q55.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

君登山
レ ル ニ

ア　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

イ　一二点（二字以上を隔てて返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア　この文はレ点（すぐ下の一字から上へ返る）。読む順序「君→山→登」、書き下し「君山に登る」。

返り点 **Q56.** **次の漢文に使われている返り点の種類を、後のア〜ウから選べ。**

人見明月
二 ル 一 ヲ

ア　一二点（二字以上を隔てて返る）

イ　レ点（すぐ下の一字から上へ返る）

ウ　レ点と一二点の組み合わせ

▶ 答え：ア　この文は一二点（二字以上を隔てて返る）。読む順序「人→明→月→見」、書き下し「人明月を見る」。

書き下し **Q57.** **次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

読書
レ ム ヲ

ア　山に登る

イ　益無し

ウ　書を読む

▶ 答え：ウ　返り点・送り仮名に従うと「書を読む」。

書き下し **Q58.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 登 ル
山 ニ

ア　山に登る

イ　酒を飲む

ウ　魚を食らふ

▶ 答え：ア　返り点・送り仮名に従うと「山に登る」。

書き下し **Q59.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 見 ル
月 ヲ

ア　民を愛す

イ　朋友有り

ウ　月を見る

▶ 答え：ウ　返り点・送り仮名に従うと「月を見る」。

書き下し **Q60.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 帰家 ル ニ

ア　人を待つ

イ　家に帰る

ウ　落花を観る

▶ 答え：イ　返り点・送り仮名に従うと「家に帰る」。

書き下し **Q61.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 飲酒 ム ヲ

ア　高山に登る

イ　酒を飲む

ウ　遠山を望む

▶ 答え：イ　返り点・送り仮名に従うと「酒を飲む」。

書き下し **Q62.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 聞鐘 ク ヲ

ア　鐘を聞く

イ　深山に入る

ウ　良友を求む

▶ 答え：ア　返り点・送り仮名に従うと「鐘を聞く」。

書き下し **Q63.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 学道 ブヲ

ア　父母を養ふ

イ　道を学ぶ

ウ　漢文を読まず

▶ 答え：イ　返り点・送り仮名に従うと「道を学ぶ」。

書き下し **Q64.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 愛民 スヲ

ア　青山を見る

イ　民を愛す

ウ　青山を見ず

▶ 答え：イ　返り点・送り仮名に従うと「民を愛す」。

書き下し **Q65.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 無益 シ

ア　益無し

イ　鐘声を聞く

ウ　君山に登る

▶ 答え：ア　返り点・送り仮名に従うと「益無し」。

書き下し **Q66.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 不知 ラ

ア　美酒を飲まず

イ　山に登る

ウ　知らず

▶ 答え：ウ　返り点・送り仮名に従うと「知らず」。

書き下し **Q67.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

レ 待人 ツヲ

ア　我書を読む

イ　人を待つ

ウ　酒を飲む

▶ 答え：イ　返り点・送り仮名に従うと「人を待つ」。

書き下し **Q68.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

ア　書を読む

イ　民を愛す

ウ　魚を食らふ

▶ 答え：**ウ**　返り点・送り仮名に従うと「魚を食らふ」。

書き下し **Q69.** **次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

ア　漢文を読む

イ　人を待つ

ウ　家に帰る

▶ 答え：**ア**　返り点・送り仮名に従うと「漢文を読む」。

書き下し **Q70.** **次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。**

ア　道を学ぶ

イ　高山に登る

ウ　朋友有り

▶ 答え：イ　返り点・送り仮名に従うと「高山に登る」。

書き下し **Q71.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 有朋友 リ
一

ア　朋友有り

イ　知らず

ウ　落花を観る

▶ 答え：ア　返り点・送り仮名に従うと「朋友有り」。

書き下し **Q72.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 飲美酒 ム
一 ヲ

ア　漢文を読む

イ　遠山を望む

ウ　美酒を飲む

▶ 答え：ウ　返り点・送り仮名に従うと「美酒を飲む」。

書き下し **Q73.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 入深山 ル
一 ニ

ア　良友を求む

イ　美酒を飲む

ウ　深山に入る

▶ 答え：**ウ**　返り点・送り仮名に従うと「深山に入る」。

書き下し **Q74.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二　観　ル
落
一　花　ヲ

ア　父母を養ふ

イ　落花を観る

ウ　漢文を読まず

▶ 答え：**イ**　返り点・送り仮名に従うと「落花を観る」。

書き下し **Q75.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二　治　ム
国
一　家　ヲ

ア　国家を治む

イ　青山を見ず

ウ　青山を見る

▶ 答え：**ア**　返り点・送り仮名に従うと「国家を治む」。

書き下し **Q76.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 養 フ
父
一 母 ヲ

ア　鐘声を聞く

イ　父母を養ふ

ウ　君山に登る

▶ 答え：イ　返り点・送り仮名に従うと「父母を養ふ」。

書き下し **Q77.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 望 ム
遠
一 山 ヲ

ア　美酒を飲まず

イ　山に登る

ウ　遠山を望む

▶ 答え：ウ　返り点・送り仮名に従うと「遠山を望む」。

書き下し **Q78.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

二 問 フ
師
一 友 ニ

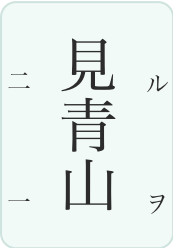
ア　師友に問ふ

イ　酒を飲む

ウ　我書を読む

▶ 答え：ア　返り点・送り仮名に従うと「師友に問ふ」。

書き下し **Q79.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。



ア　民を愛す

イ　書を読む

ウ　青山を見る

▶ 答え：ウ　返り点・送り仮名に従うと「青山を見る」。

書き下し **Q80.** 次の漢文の書き下し文として正しいものを、後のア〜ウから選べ。

ア　家に帰る

イ　人を待つ

ウ　良友を求む

▶ 答え：ウ　返り点・送り仮名に従うと「良友を求む」。

きまり **Q81.** レ点の働きとして正しいものを選べ。

ア　二字以上を隔てて下から上へ返る

イ　すぐ下の一字を先に読み、上の一字へ返る

ウ　句の終わりで読むのをやめる

▶ 答え：イ　レ点は、すぐ下の一字を先に読んでから上の字へ返る符号。例「読レ書」＝書を読む。

きまり **Q82.** 一二点（一・二・三）の働きとして正しいものを選べ。

ア　すぐ下の一字から返る

イ　二字以上を隔てて、下から上へ返って読む

ウ　声に出さずに読み飛ばす

▶ 答え：イ　一二点は、二字以上離れた下の字から上の字へ返るときに使う。例「読二漢文一」＝漢文を読む。

きまり **Q83. 上中下点の働きとして正しいものを選べ。**

ア　一二点をはさんで、さらに上へ返るときに使う

イ　すぐ下の一字から返る

ウ　詩の韻をそろえる

▶ 答え：ア　上中下点は、一二点を間にはさんで、さらに大きく返るときに使う符号。

きまり **Q84. 返り点を書く位置として正しいものを選べ。**

ア　漢字の左下

イ　漢字の真上

ウ　漢字の右上

▶ 答え：ア　返り点は漢字の左下に小さく書く。送り仮名は右下に書く。

きまり **Q85. 送り仮名を書く文字の種類として正しいものを選べ。**

ア　ひらがなで字の左に書く

イ　カタカナで字の右下に書く

ウ　漢字で字の上に書く

▶ 答え：イ　送り仮名は歴史的かなづかいのカタカナで、漢字の右下に書く。

きまり **Q86. 書き下し文で、漢字の右下の送り仮名（助詞・助動詞）はどう書くか。**

ア　ひらがなに直して書く

イ　カタカナのまま書く

ウ　書かずに省く

▶ 答え：ア　書き下し文では、助詞・助動詞にあたる送り仮名はひらがなに直して書く。

きまり **Q87. 置き字の説明として正しいものを選べ。**

ア　二度読む字

イ　必ず文頭に来る字

ウ　書いてあるが読まない字（而・於・矣など）

▶ 答え：ウ　置き字は、書かれているが書き下しでは読まない字。而・於・于・乎・矣・焉・兮など。

きまり **Q88. 再読文字の説明として正しいものを選べ。**

ア　一字を二度読む字（未・将・当など）

イ　読まない字

ウ　韻を踏む字

▶ 答え：ア　再読文字は、一字を二度読む。例「未」＝いまだ…ず。最初は副詞、返ってもう一度動詞・助動詞として読む。

きまり **Q89. 「レ点」と「一二点」が重なるときに使う符号を何というか。**

ア　上下点

イ　一レ点

ウ　甲乙点

▶ 答え：イ　レ点と一二点が同じ所に必要なときは「一レ点」を使う。

きまり **Q90. 漢文を訓読するとき、最初に目をつけるべきものはどれか。**

ア　詩の作者

イ　返り点と送り仮名

ウ　紙の大きさ

▶ 答え：イ　訓読は、返り点（読む順序）と送り仮名（活用・助詞）を手がかりに、日本語の語順で読む。

きまり **Q91. 白文（はくぶん）の説明として正しいものを選べ。**

ア　現代語訳した文

イ　書き下した文

ウ　返り点も送り仮名もない、漢字だけの文

▶ 答え：ウ　白文は訓点（返り点・送り仮名）が付いていない、漢字だけの原文。

きまり **Q92.** **訓読文（訓点をつけた文）の説明として正しいものを選べ。**

ア　漢字だけの文

イ　ひらがなだけの文

ウ　返り点・送り仮名をつけて日本語で読めるようにした文

▶ 答え：ウ　訓読文は、白文に返り点・送り仮名などの訓点をつけたもの。

きまり **Q93.** **書き下し文の説明として正しいものを選べ。**

ア　白文のこと

イ　訓読文を漢字かなまじりの日本語の文に書き改めたもの

ウ　現代語訳のこと

▶ 答え：イ　書き下し文は、訓読の順序どおりに漢字かなまじりで書いた日本語の文。

きまり **Q94.** **「不」「無」「非」に共通する意味はどれか。**

ア　打ち消し（〜ない）

イ　疑問（〜か）

ウ　使役（〜させる）

▶ 答え：ア　不・無・非はいずれも打ち消しを表す。返って「ず」「なし」「あらず」と読む。

きまり **Q95.** **レ点「登レ山」を読む順序として正しいものを選べ。**

ア　山→登

イ　登→山

ウ　山だけ

▶ 答え：ア　レ点は下の字を先に。山を先に読んで登へ返る。「山に登る」。

きまり **Q96.** **一二点「読二漢文一」を読む順序として正しいものを選べ。**

ア　読→漢→文

イ　漢→文→読

ウ　文→漢→読

▶ 答え：イ　一の字（文）まで下って読み、二の字（読）へ返る。「漢文を読む」。

きまり **Q97.** 「未」を再読文字として読むときの読み方はどれか。

ア　すべからく…べし

イ　まさに…んとす

ウ　いまだ…ず

▶ 答え：ウ　未は「いまだ…ず」と読む再読文字。

きまり **Q98.** 「将（且）」を再読文字として読むときの読み方はどれか。

ア　まさに…んとす

イ　いまだ…ず

ウ　よろしく…べし

▶ 答え：ア　将・且は「まさに…(せ)んとす」と読む再読文字。

きまり **Q99.** 送り仮名と返り点の関係として正しいものを選べ。

ア　どちらも右上に書く

イ　送り仮名は左、返り点は右

ウ　送り仮名は右下、返り点は左下に書き分ける

▶ 答え：ウ　右下が送り仮名、左下が返り点。位置で役割が分かれている。

きまり **Q100.** 二重否定（無A不B など）の意味として正しいものを選べ。

ア　強い肯定（必ず〜する）

イ　強い否定（決して〜しない）

ウ　疑問

▶ 答え：ア　打ち消しが二つ重なると強い肯定になる。例「無人不知」＝知らない人はいない＝皆知っている。

© 個別指導塾フィット / 中本裕太　https://kotennosennsei.com